

職員説明会

- ・ 病床ダウンサイジングについて
- ・ 消化器内科の診療科独立について

令和8年1月14日

病床ダウンサイジングの必要性

- 全国的な看護師不足の状況であり、当院にとっても例外ではありません。特に夜勤可能な看護師が不足しています。
- 来年度4月の採用見込み看護師数は一定数いるものの、年度途中の退職予定者も見込まれます。
- 在院日数短縮の政策により、入院患者数は年々、減少傾向にあります。
- 看護師数に限りのある中、現状の病床数では病棟運営に支障を来してしまう可能性もあることから、苦渋の決断として病床の一部を休床させることといたしました。

病床数の変更案

病床数の適正化に伴う病棟編成

2024/12/1～（届け出2025/7/1～）

区分	病棟	病床数	夜勤人数	
急性期一般1	東3	38	3.0	
	西5	58	3.5	
	東6	47	3.0	
	西6	58	3.5	
地ケア2	東5	47	47	2.5
回リハ1	西3	45	45	2.0
合計		293	293	17.5

* 診療科については、あくまでもメインとなる診療科です。

病棟のベッドとして、診療科にこだわらず適正な病院運営をするために連携・協働を行う。

	西	東
6F	58床 内科：消化器・血液 外科・脳外科	47床 整形外科・小児科 泌尿器科
5F	58床 内科：循環器・呼吸器・ 腎臓・内分泌	47床 地域包括ケア (DM教育・眼科)
4F		
3F	45床 回復期リハビリ	38床 産婦人科・内科 新生児(3) 外科・整形外科



区分	病棟	病床数	夜勤人数	
急性期一般1(2)	東3	38	3.0	
	西5	48	3.0	
	東6	47	3.0	
	西6	49	3.0	
地ケア2	東5	47	47	2.5
回リハ1	西3	45	45	2.0
合計		274	274	16.8

	西	東
6F	48床 内科：消化器・血液 外科・脳外科	47床 整形外科・小児科 泌尿器科
5F	48床 内科：循環器・呼吸器・ 腎臓・内分泌	47床 地域包括ケア (DM教育・眼科)
4F		
3F	45床 回復期リハビリ	38床 産婦人科・内科 新生児(3) 外科・整形外科

* オーバーベッドは可能

* 診療科については今後検討

①西5、西6のベッドを休床して48床、49床にします。
合計 293床 → 274床へ

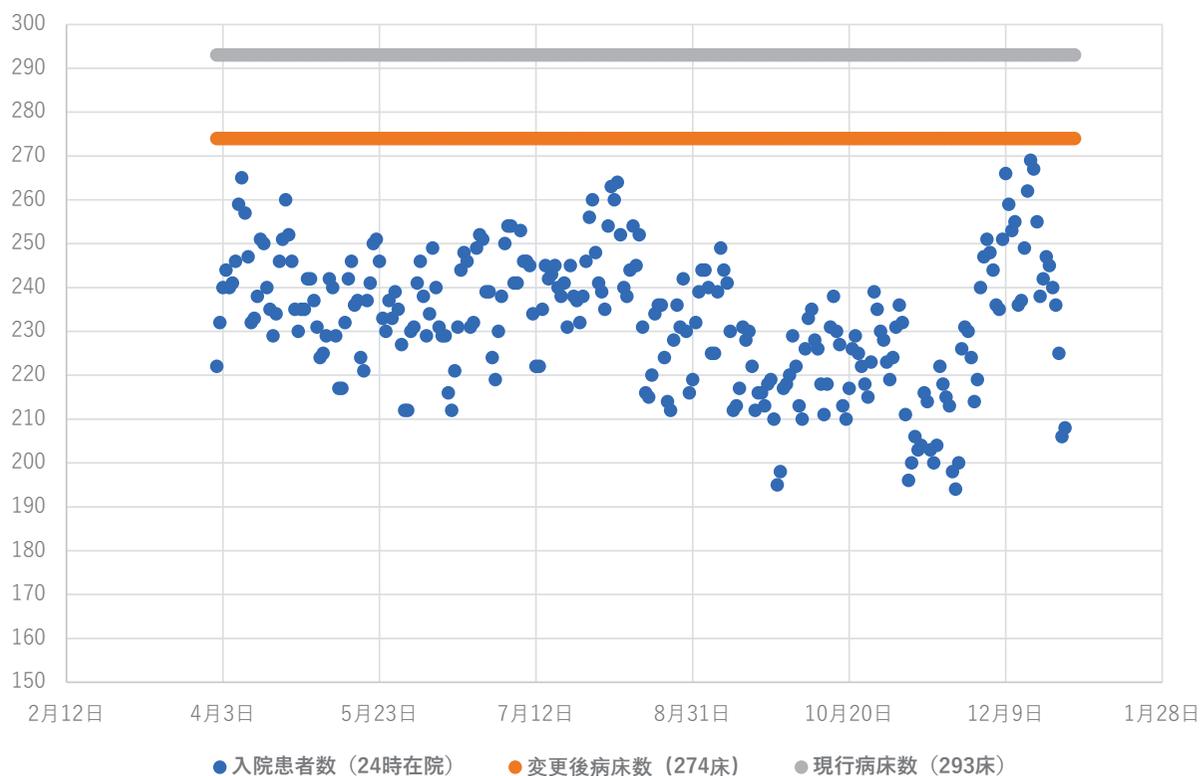
②西5、西6の準夜を3人夜勤に変更します。

③ベッドを間引くことで、患者さんが広い病室で療養できるようになります。

→療養環境加算を取得します。
(月60万円)

病床数の設定について

令和7年度 日別入院患者数



①今年度の入院患者数は、現行の293床にも、休床後の274床にも、1日も達した日はありません。

②在院日数は今後も政策的に短縮傾向となります。特に6月～診療報酬改定以降。

③以上のことより、休床によって新規入院を抑制したり、夜間入院のために常時、空床確保したりする必要はありません。

※万一、病床数を超えて入院が必要となる場合は、間引いたベッドを一時的に戻して入院加療することは可能です。
(オーバーベッド)

今後のスケジュール

- 当院同様、全国的に減床している病院が多いため、政府の「緊急支援パッケージ（補助金）」の実施スケジュールに合わせて休床します。
- 要綱が未着のため、現在、以下のスケジュールで検討しております。

補助金が令和7年度中の休床が要件の場合

- 令和8年3月1日～

補助金が令和8年度中の休床が要件の場合

- 令和8年4月1日～令和8年9月1日の予定

※この場合でも令和8年3月～西5、西6は休床後の病床数で運営します。

院内の皆さまへ

- 病床削減（ダウンサイジング）は、かつてはネガティブなイメージを持たれがちでしたが、現在では医療提供体制を最適化するための戦略的アプローチとして位置づけられています。当院では、人口動態や医療ニーズ、対象となる患者層を分析するとともに、全職場長と情報を共有しながら協議を重ね、将来を見据えた病床数の検討を進めてまいりました。
- 過去2年間で病床数が数回減少しており、ご不安を抱かれる方もいらっしゃるかと存じますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

消化器内科 診療科独立について

- 4月より常勤医師が1名減員となります。
- 業務負荷を軽減し、継続して専門的な検査、処置、内視鏡手術に専念できるように、4月から外来を縮小したうえで、内科から独立した診療科とします。

消化器内科からのお知らせ

令和8年4月1日（水）より、内科から診療科が独立して「消化器内科」表示となります。
合わせて、外来体制の一部を変更させていただきます。

■外来の縮小

- ・ **当院消化器内科かかりつけ患者さんの予約外受診について**
平日午前…消化器内科にて対応します。
平日午後…原則、一般内科で対応いただきます。
- ・ **平日午後の外来診療は原則、一般内科で対応いただきます。**
※消化器内科宛の緊急性のある紹介状を持参した場合、明らかな吐血、下血や緊急処置が必要な場合は消化器内科で対応します。

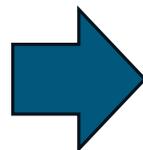
■ 2次検診（健診後の要精密検査依頼書の持参）は完全予約制です。

※患者さんご自身で正面受付にて予約取得をお願いします。【電話は13～16時】

- 状態が落ち着いた患者さんは近医へ紹介させていただきます。
- 同一日に内科と併診した場合でも初・再診料が別に発生します。

内科外来診察室

	月	火	水	木	金
1診	内分泌	内分泌	内分泌	内分泌	内分泌
2診	内分泌	内分泌	神経内科	内分泌	内分泌
3診	腎臓	腎臓		腎臓	血液
4診	循環器	循環器	循環器	血液	循環器
5診	呼吸器	消化器	呼吸器	呼吸器	呼吸器
6診				消化器	消化器
7診	消化器	血液	消化器	消化器	循環器
8診	消化器新患	消化器新患	消化器新患	消化器新患	消化器新患
9診	新患	新患	新患	新患	新患
10診	新患	新患	新患	新患	新患
11診	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応
12診	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー
13診	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー



	月	火	水	木	金
1診	消内新患	消内新患	消内新患	消内新患	消内フリー
2診	消内	消内	消内	消内	消内
3診	消内フリー	消内フリー	消内フリー	消内	血液
4診	内分泌	内分泌	内分泌	内分泌	内分泌
5診	内分泌	内分泌	神経内科	内分泌	内分泌
6診	腎臓	腎臓		腎臓	循環器
7診	循環器	循環器	循環器	血液	循環器
8診	呼吸器	血液	呼吸器	呼吸器	呼吸器
9診	新患	新患	新患	新患	新患
10診	新患	新患	新患	新患	新患
11診	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応
12診	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー
13診	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー

- ① 1～3診 中央配管なし
- ② 2026/4/1～ 金曜日 消内新患なし
- ③ 2026/8/1～ 金曜日 消内再診なし
- ④ 消内フリー：月・火・水曜日 3診 / 金曜日 1診
- ⑤ 重傷者（担送）患者は11診を借りる

- ⑥ 検査説明・処置等は内科の処置室1・処置室2で内科スタッフにお願いする
もしくは1～3診スペースが空いている場合は使用してもよい
- ⑦ 点滴が必要な場合は内科の点滴室を借りる
- ⑧ クラークの配置はあるが、看護師の配置は特別必要ない
- ⑤～⑧について外来看護師にお願いと相談を行う